

PDAとASPサービスを用いた レストランチェーン受注即時管理システム (P00)導入にて経営革新！

株式会社入 船



「株式会社入船」について

食の喜びの創造

■ 会社概要

【事業内容】一般給食、委託給食、仕出し、レストラン

【所在地】兵庫県(姫路、明石等、播磨～神戸エリア)

【資本金】10,000千円

【創 業】大正5年

直営店一覧



旬の素材にこだわったファミリー向け居酒屋
(メニュー120種類)

12店



肉と居心地にこだわる炭火焼肉

2店



手づくりこだわったライブ感のある炭焼

1店



レンガ造りの店内で楽しむカフェ&イタリアン

1店



本格日本料理の高級感を手頃に味わう

1店

POS(売上時点管理)からPOO(販売時点管理)へ

× レジ = 道具
レジ = 経営戦略ツール

受注したタイミングで、
インターネットにデータが
流れる

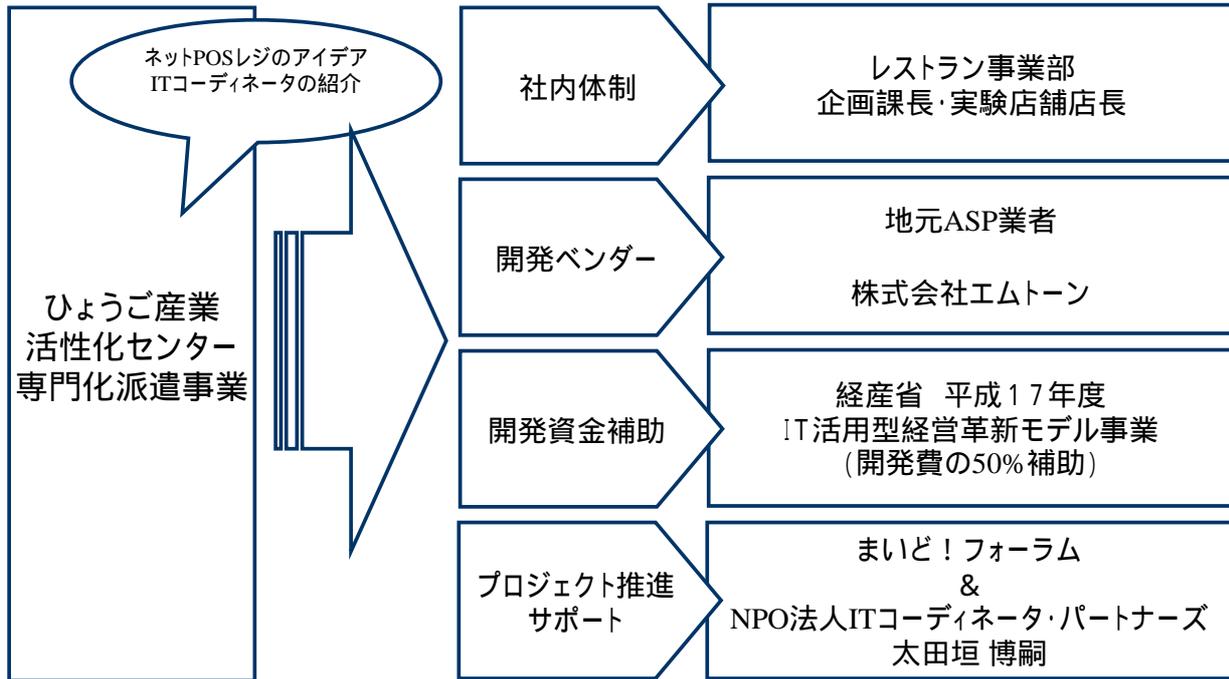


POS (Point Of Sales) から POO (Point Of Order) へ

オーダーから精算までの90分を活かせないか？

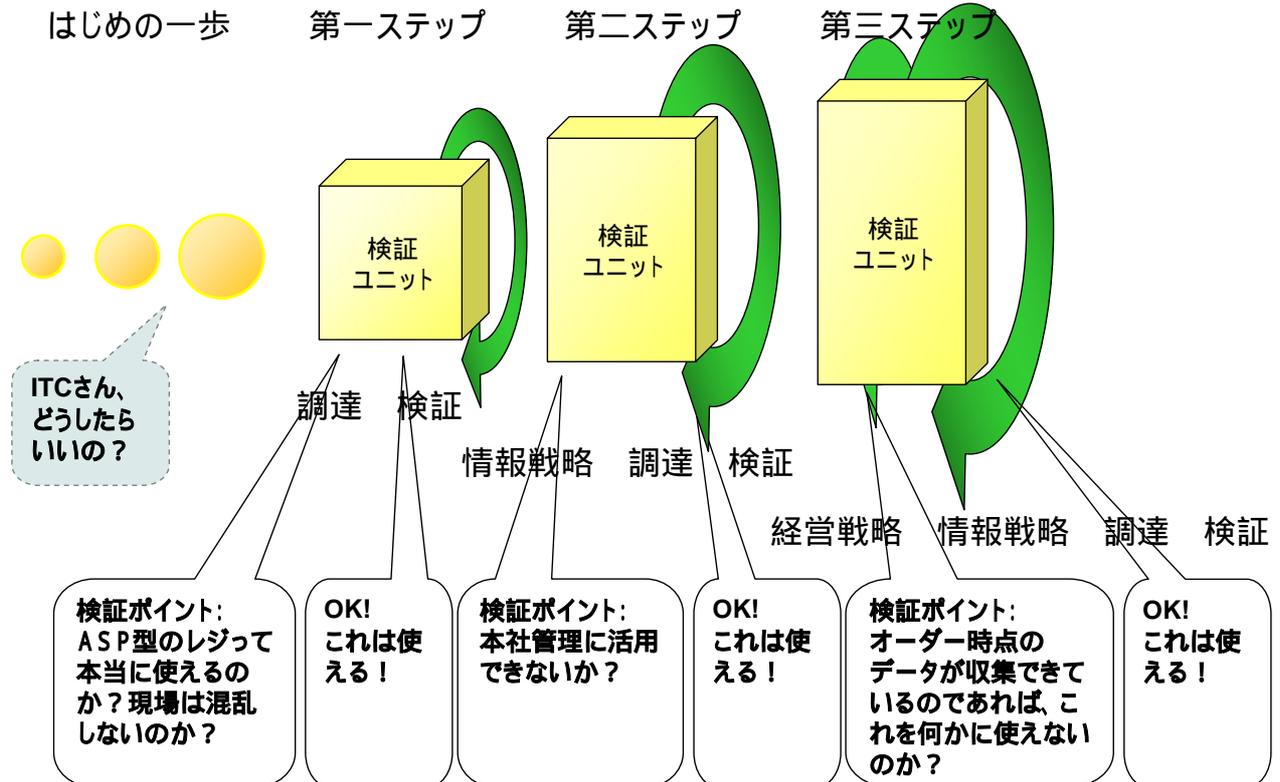
➡ 入店時に顧客情報を把握することで新たな顧客サービスの創造可能性が！

開発プロジェクトスキーム

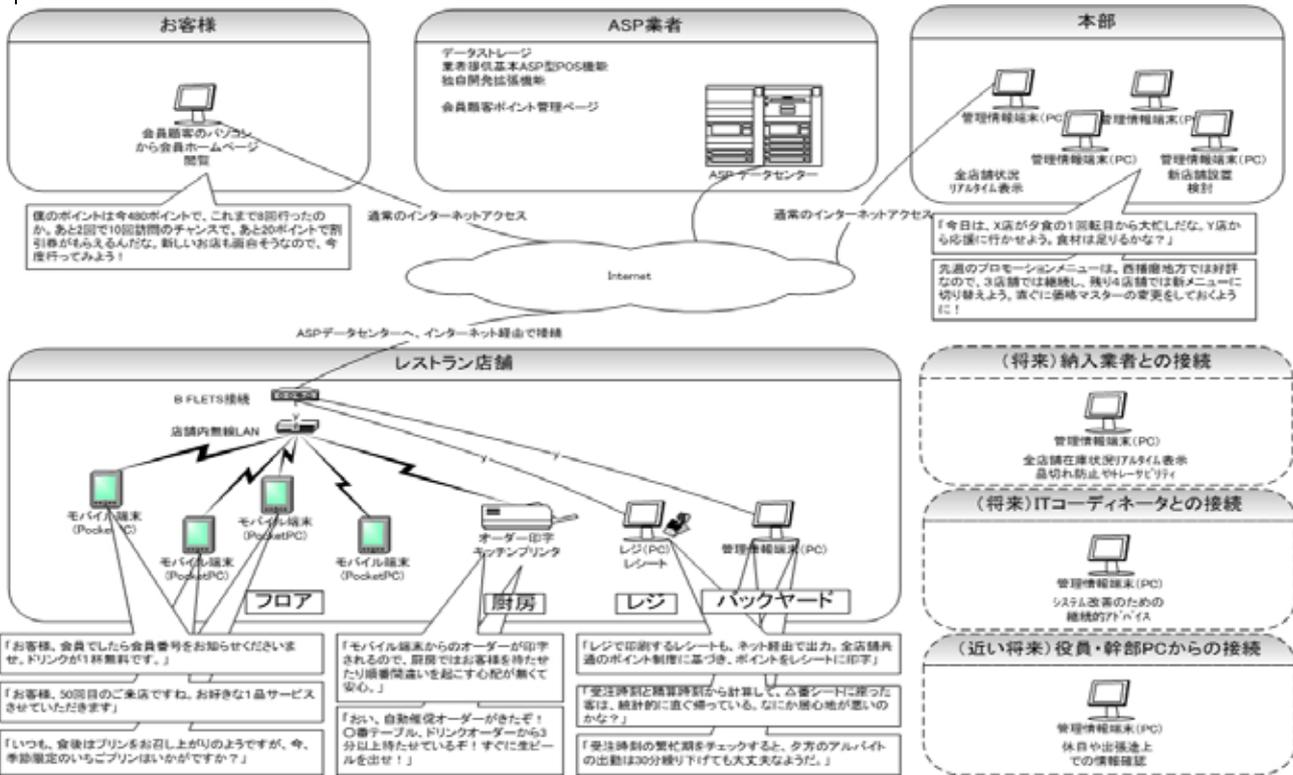


開発プロジェクトの進めかた「検証ユニット」

はじめの一步 第一ステップ 第二ステップ 第三ステップ



現状システム構成 & 将来構想



現場での活用の様子



POOレジ設置状態

通常のノートパソコンにドリアを組み合わせています。



ハンディ端末を使用した接客例

ここでクリックしたデータは即座にネット回線を通じ外部のサーバに保管されます。

またオーダーは即座に厨房のプリンターに出力されます。

PDA画面の一例



効果 & 課題

- オーダー集中時間分析による、アルバイト出勤時間最適化
- 繁忙店をまわるスーパーバイザーの行動が最適化
- 定番のタレ、日替わりメニュー、クーポン券の分析が容易に
- 人気席、不人気席の分析と、適切な店舗改装計画
- あと1品、あとワンドリンクの追い込みがやりやすい
- 全店共通ポイントシステムの可能性が見えた
- ハード面の不安 (PDAが民生品のため故障件数が多い)
- PDAの電源ONから通信開始までの「数秒」が気になる
- 地方のロードサイド店への光回線敷設は時間がかかる

このASP/PDAシステムの導入に興味のある方へ

今回ご紹介したASP/PDAシステムは、経済産業省の平成17年度IT活用型経営革新モデル事業補助金によって50%補助を受けて、既存ASPシステムを拡張する形で構築されました。

株式会社入船としては、このシステムを自社で囲い込まず、広く世間で使われることを希望しています。(それはまた、この補助金の目的でもあります)

このASP/PDAシステムは、神戸市にある小さなシステムベンダーの手によって開発されており、現在のところ、ベンダーが訪問可能な京阪神、播磨地区のお客様を中心に導入されています。

しかしながら最近になり、日本全国から問い合わせが相次いでいることから、システムベンダーとしては、ASP機能の拡充を行う一方、各地域においてフォローできる人材(ITC、独立系コンサルタント等)を求めています。

このシステムにご興味がある方は、
info@ekimae-it.com (駅前IT相談所/まいど!フォーラム事務局)
まで、ご連絡ください。